

平成 29 年 6 月 2 日
海事局 外航課
港湾局 産業港湾課

2016 年の我が国のクルーズ等の動向(調査結果)

～日本人のクルーズ人口、クルーズ船の寄港回数及び訪日クルーズ旅客数が過去最多～

- ・ 2016 年の日本人のクルーズ人口は 5 年連続の 20 万人台となる 24.8 万人となり、過去最多になりました。
- ・ 我が国の港湾へのクルーズ船の寄港回数は、中国からのクルーズ船の寄港増等により大幅に増加し 2,017 回、訪日クルーズ旅客数は 199.2 万人となり、こちらも過去最高になりました。(確報)

1. 調査内容

- ・ 日本人のクルーズ人口等
 - (1) 日本人のクルーズ人口
 - (2) 外航旅客定期航路利用者数
- ・ 我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数及び訪日クルーズ旅客数(確報)
 - (1) 我が国港湾へのクルーズ船寄港回数
 - (2) 訪日クルーズ旅客数

2. 調査結果の概要……………別添のとおり

国土交通省では、我が国のクルーズ等の動向を把握すべく、毎年、クルーズ船社や旅客船事業者、船舶代理店、旅行会社、全国の港湾管理者等を対象として、調査を実施しております。

今般、2016 年(1 月～12 月)の調査結果をとりまとめましたので、その結果をお知らせ致します。

問い合わせ先

「日本人のクルーズ人口等」について

国土交通省海事局外航課 矢島、梅原、早野

電話：03-5253-8111(内線 43-303、43-352) 03-5253-8932(直通) 03-5253-1645(FAX)

「我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数及び訪日クルーズ旅客数」について

国土交通省港湾局産業港湾課 伊藤、中野、下岡、佐藤

電話：03-5253-8111(内線 46-422、46-423) 03-5253-8672(直通) 03-5253-1651(FAX)

調査結果

1. 日本人のクルーズ人口等（資料1を参照）

(1) 日本人のクルーズ人口

① 全体

・2016年の日本人のクルーズ人口^{※1}は、外国船社の配船数の増加に伴う日本発着外航クルーズ数の増加等により、前年より2.7万人増加し24.8万人（12.4%増）。

② 外航クルーズ人口^{※2}

・前年に比べ、乗客数は2.1万人増加し15.4万人（15.5%増）、人泊数は4.0万人泊減少し118.9万人泊（3.3%減）。

・日本船社分・外国船社分の内訳は、日本船社分が1.0万人（2.0%増）・10.9万人泊（48.9%減）、外国船社分が14.4万人（16.6%増）・107.9万人泊（6.3%増）。

③ 国内クルーズ人口^{※3}

・前年に比べ、乗客数は0.7万人増加し9.4万人（7.6%増）、人泊数は0.4万人泊減少し23.2万人泊（1.7%減）。

・クルーズ船分・内航フェリー分の内訳は、クルーズ船分が9.3万人（8.4%増）・23.1万人泊（1.5%減）、内航フェリー分が0.04万人（60.0%減）・0.1万人泊（35.7%減）。

※1 日本人のクルーズ人口：船内1泊以上の外航クルーズ又は国内クルーズを利用した日本人乗客数の合計。

※2 外航クルーズ人口：乗船地、下船地又は寄港地のいずれかに海外が含まれるクルーズ（フライ&クルーズを含む。）を利用した日本人乗客数。

※3 国内クルーズ人口：日本船社の船舶によって運航される乗船地、下船地及び寄港地の全てが日本国内であるクルーズを利用した日本人乗客数。（内航フェリーによるチャータークルーズの乗客数を含む。）

(2) 外航旅客定期航路利用者数

・日本を発着する外航旅客定期航路を利用した日本人乗客数は、日韓航路乗客数の回復により、前年より1.3万人増加し15.4万人（9.5%増）。

2. 我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数及び訪日クルーズ旅客数（資料2を参照）

(1) 我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数

2016年の我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数は、外国船社運航のクルーズ船が1,443回、日本船社運航のクルーズ船が574回となり、合計は過去最多の2,017回（前年比38.7%増）

(2) 訪日クルーズ旅客数

我が国へクルーズ船により入国した外国人旅客数は、過去最多の約199.2万人（前年比78.5%増）。

※今回の確定値は、平成29年1月17日に公表した速報値を精査したもの。